

# 平成21年度 主 要 事 業

～第4次総合計画の項目の中で主なものを掲載してあります～

## 共に支え合う健康・福祉のまちづくり

- 各種保健事業 …………… 3,397万円
- 子育て支援センターの充実 …………… 1,246万円
- 乳幼児等医療費助成(中3まで) …………… 3,200万円

## 安全で快適な定住と交流のまちづくり

- 道路整備、治山・治水対策等 …… 2億7,310万円
- バス交通等の確保 …………… 5,300万円
- 消防防災、交通安全対策等 …… 1億9,263万円

## 緑と水の共生する環境のまちづくり

- 合併浄化槽設置費補助 …………… 1,291万円
- ゴミ処理費 …………… 4,251万円
- 資源回収、資源リサイクル事業 …… 1,286万円

## 心豊かな人を育む教育・文化のまちづくり

- 学校支援員設置 …………… 4,493万円
- 国際交流事業 …………… 3,372万円
- 社会教育・社会体育施設整備 …… 5,675万円

## 創意に満ちた活力ある産業のまちづくり

- 農地の保全 …………… 1,931万円
- 山林の保全 …………… 2,838万円
- 林道整備等 …………… 5,363万円
- 商工業の振興 …………… 4,342万円

## 共につくる協働と参画のまちづくり

- 協働のまちづくり補助 …………… 100万円
- 広報CATV自主番組制作等 …… 960万円
- 自治会運営、地域活性化事業 …… 1,311万円

## 【 電源立地地域対策交付金事業の紹介 】

☆瑞浪市の超深地層研究所周辺の市町村が行う事業に対して国から交付される交付金で次の事業を行いました。

### ○芦渡消防センター建設事業

### ○消防自動車配備事業

国道418線沿いに芦渡消防センターを建設しました。昭和55年から27年ほど使用してきた芦渡の消防車もこれに合わせて更新して配備しました。



芦渡消防センターと消防車



八嵩林道

### ○八嵩林道の改良

冬場や雨天時の崩落石や土側溝の解消を図るために、法面保護、側溝改良、舗装を2年間かけて実施しました。この改良によって、危険箇所の解消や側溝改良による有効幅員の増加など安心して通行できる道路となりました。

☆水力発電施設によって生じる生活環境への影響を緩和するため、市町村が行う事業に対して国から交付される交付金で次の事業を行いました。

### ○伊岐津志・野上線自歩道新設工事

(幅 W=3.0m 延長 L=450m)

歩行者や自転車が安全に通行できるようになりました。平成21年度も引き続き工事を行う予定です。



伊岐津志・野上線自歩道